

議案第6号

令和3年度当初予算案（教育委員会関係分）について

2月定例市議会に提出する議案の作成に係る市長への意見の申出について、次のとおり議決を求める。

令和3年2月12日提出

倉敷市教育委員会

教育長 井 上 正 義

令和 3 年度

当初予算（案）資料
（教育委員会関係分）

倉敷市教育委員会

令和3年度当初予算額に令和2年度2月補正予算への前倒し計上分を含めた額と、前年度当初予算に肉付け予算となる6月補正予算額を加えた額を比較した場合

令和3年度一般会計及び教育費予算額対比一覧表

(単位：千円)

	一般会計予算	教育費予算	割合
令和2年度 当初予算額	188,103,679	14,845,814 ※ 15,288,248	7.9% 8.1%
令和2年度 当初予算額 ＋6月補正予算額	196,595,224	17,429,280 ※ 17,871,714	8.9% 9.1%
令和3年度 当初予算額 ＋前年度2月補正への 前倒し計上分	187,992,849	14,010,696	7.5%

※ 令和2年度は、教育委員会関係の災害復旧費を含めた場合

令和3年度教育費予算項別一覧表

(単位：千円)

	令和3年度 当初＋前年度 2月前倒し計 上額	令和2年度 当初＋6月補 正予算額	前年 対比
01 教育総務費	3,979,719	5,237,283	76.0%
05 小学校費	2,846,714	4,022,645	70.8%
10 中学校費	1,501,792	1,791,440	83.8%
15 高等学校費	241,483	263,532	91.6%
20 特別支援学校費	144,938	142,042	102.0%
25 幼稚園費	1,171,373	1,577,570	74.3%
30 生涯学習費	2,190,068	2,539,505	86.2%
35 学校保健費	1,934,609	1,855,263	104.3%
計	14,010,696	17,429,280	80.4%

令和3年度当初予算内訳書

【新】は新規事業、令和3年度当初予算額の()内数値は国補正予算を活用した令和2年度2月補正予算への前倒し分を加えた額、令和2年度当初予算額の()内数値は令和2年度肉付け予算となる6月補正後予算額から新型コロナウイルス感染症経済対策等である5月補正予算額を除いた額

(単位:千円)

款	目	事業名	令和3年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	比較
教 育 費					
	人権教育費		10,848	12,570	△ 1,722
	・人権教育推進経費		8,013	9,737	△ 1,724
	・PTA人権教育推進事業		2,835	2,833	2
	人事管理費		1,870,687	1,955,032	△ 84,345
	・人事管理費		1,870,687	1,955,032	△ 84,345
	情報学習センター費		602,470	490,594	111,876
	・教育用コンピュータ整備事業		262,629	280,266	△ 17,637
	・ネットワーク・システム整備事業		183,515	155,135	28,380
	・GIGAスクール構想に対応したパソコン等 整備事業		97,040 (132,951)	0 (1,192,860)	97,040 (△1,059,909)
	小学校1年生読書推進事業		1,477	1,000	477
	・小学校1年生読書推進事業		1,477	1,000	477
	小学校建設費		641,645	1,217,590	△ 575,945
	・小学校施設整備事業		356,071 (911,071)	556,225 (1,343,527)	△ 200,154 (△432,456)
	・小学校校舎等建設事業		285,574	661,365 (701,655)	△ 375,791 (△416,081)
	箭田小学校上屋付プール建設事業 [総 額 370,000] [債務負担行為(工事費)] [令和4年度 222,000]				
	中学校建設費		202,951	462,725	△ 259,774
	・中学校施設整備事業		202,951 (501,951)	130,089 (508,070)	72,862 (△6,119)

(単位:千円)

内 容 説 明	担 当 部 局
・ 人権教育・啓発を総合的に推進する経費 - ハンセン病・平和・汚染一揆現地研修（教職員対象） 383 - 人権ポスター募集（小・中・特別支援学校対象） 138 - 人権教育外部講師謝金（小・中・特別支援学校対象） 231 - 人権問題意識調査（調査・集計・分析） 454 - 学校園教職員研修への講師派遣（啓発指導員1人） 2,530 ほか ・ 幼・小・中・特別支援学校のPTAを対象として、人権問題の正しい認識を深めるための研修・講演会等の実施や研修に必要な啓発冊子等を配布する経費 - 講演会等の講師謝金 1,248 印刷製本費 989 消耗品費 574 著作権使用料 24 - 予定実施回数延べ736回 参加予定者数延べ47,088人	人権教育 推進室
・ 預かり保育を実施するための保育専任員報酬等 83,214 〔対象経費に対して国1/3, 県1/3〕 令和3年度 23園 ・ 3歳児保育を実施するための幼稚園助教諭及び支援員報酬等 160,217 など 令和3年度 33園	教育企画 総務課 学校教育部
・ 学校の校務用・教育用コンピュータ等借上料 239,917 など ・ 情報学習センターが管理するネットワーク・システムに要する経費 - 学校園事務ネットワークシステム運用委託料 40,799 - 図書館システム借上料 40,831 - 教育委員会ネットワーク拠点サーバ借上料 17,271 - 教育委員会ネットワーク機器等借上料 32,770 - 教育ネットワーク拠点インターネット接続料 36,076 ほか ・ 小・中学校児童生徒1人1台パソコン借上料	教育企画 総務課
・ 学校の図書室に設置した小学校1年生（特別支援学校を含む）専用図書スペースに、市推薦図書などを整備するための図書購入費	
・ 全校対象施設修繕料・工事費など - 第四福田小学校ほか2校屋上防水 75,000 ・ 西阿知小学校グラウンド等整備 95,558 整備工事費 90,000 ほか〔対象経費に対して国1/3〕 ・ 箭田小学校上屋付プール建設 190,016 建設工事費 148,000 解体工事費 42,000 ほか〔対象経費に対して国1/3〕	教育施設課
・ 全校対象施設修繕料・工事費など - 東中学校ほか3校屋内運動場照明LED化 44,000 - 下津井中学校ほか1校屋上防水 38,000	

【新】は新規事業、令和3年度当初予算額の()内数値は国補正予算を活用した令和2年度2月補正予算への
前倒し分を加えた額、令和2年度当初予算額の()内数値は令和2年度肉付け予算となる6月補正後予算額から
新型コロナウイルス感染症経済対策等である5月補正予算額を除いた額 (単位:千円)

款	目	事業名	令和3年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	比 較
教 育 費					
	幼稚園建設費		75,604	458,906	△ 383,302
	・ 幼稚園施設整備事業		75,604	53,231 (98,839)	22,373 (△23,235)
	・ 幼稚園園舎建設事業		0 (95,364)	185,630	△ 185,630 (△90,266)
	学 事 費		61,015	180,578	△ 119,563
	・ 奨学金貸付事業		43,080	46,920	△ 3,840
	・ 奨学金給付事業		11,013	11,307	△ 294
	特別支援学校学事管理費		84,720	62,396	22,324
	・ スクールバス運行事業		84,337	62,013	22,324
	私立幼稚園助成事業		87,387	73,528	13,859
	・ 私立幼稚園補助金		10,549	11,303	△ 754
	・ 一時預かり事業		76,838	62,225	14,613
	就学援助事業		229,822	244,310	△ 14,488
	・ 小学校		89,794	97,678	△ 7,884
	・ 中学校		140,028	146,632	△ 6,604
	通級指導推進事業		63,011	63,501	△ 490
	・ 幼児指導教室		34,171	34,669	△ 498
	・ 通級指導教室 (小学校)		26,621	26,614	7
	・ 通級指導教室 (中学校)		2,219	2,218	1
	特別支援教育就学奨励事業		51,030	52,846	△ 1,816
	・ 小学校		32,608	34,193	△ 1,585
	・ 中学校		18,422	18,653	△ 231
	非常勤講師等単市加配事業		68,863	68,934	△ 71
	・ 小学校		5,064	5,062	2
	・ 中学校		49,596	49,699	△ 103
	・ 特別支援学校		14,203	14,173	30

(単位:千円)

内 容 説 明	担 当 部 局
・ 全園対象施設修繕料 75,450 など ・ 国の補正予算を活用し、西阿知幼稚園旧園舎解体工事費を令和2年度2月補正予算に前倒して計上	教育施設課
・ 経済事情により修学困難な学生等に対して奨学金の貸付を行う経費 31,560 新規募集人数 高校5人 大学・短期大学30人 ・ 返還一部免除型貸付 経済事情により修学困難な学生に対して、卒業後に本市で居住・就業し、一定の要件を満たす場合に返還を一部免除する奨学金の貸付を行う経費 11,520 新規募集人数 大学・短期大学10人 ・ 経済事情により修学困難な学生等に対して奨学金の給付を行う経費 新規募集人数 高校6人 大学・短期大学23人 専修学校7人	学校教育部
・ 感染リスクを低減させるため、倉敷支援学校の送迎用スクールバスを3台増便する経費 22,325〔国1／2〕 など	
・ 幼稚園教育の向上を図り、公立と私立の幼稚園通園児保護者の経費負担の格差の縮小を目的とした、私立幼稚園に対する補助金	
・ 一時預かり事業を実施する私立幼稚園（9か所）に対する委託料〔国1／3、県1／3〕	子ども未来部
・ 経済的な理由により就学困難な児童生徒に対して、義務教育を円滑に受けることができるよう費用の一部を援助するための扶助費〔対象経費に対して国1／2〕	学校教育部
・ 言語面や情緒面に障がいのある幼児・児童生徒に対して、きめ細かい指導を行う非常勤講師等を配置する経費 幼児指導教室 10人（10人） 小学校通級指導教室 12人（12人） 中学校通級指導教室 1人（1人） 注：（ ）は令和2年度人数	
・ 特別支援学級等へ就学する児童生徒の保護者負担を軽減し、就学に必要な費用の一部を援助するための扶助費〔国1／2〕	
・ 教科指導の充実のため非常勤講師2人を配置する経費 ・ 特別支援教育、生徒指導及び教科指導の充実のため非常勤講師23人を配置する経費 ・ 特別支援教育の充実や重度（重複）障がい児への対応のため非常勤講師4人、非常勤実習助手1人及び就労支援コーディネーター1人を配置する経費	

【新】は新規事業、令和3年度当初予算額の()内数値は国補正予算を活用した令和2年度2月補正予算への前倒し分を加えた額、令和2年度当初予算額の()内数値は令和2年度肉付け予算となる6月補正後予算額から新型コロナウイルス感染症経済対策等である5月補正予算額を除いた額 (単位:千円)

款 目 事 業 名	令和3年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	比 較
教 育 費			
教師業務アシスタント配置事業 ・教師業務アシスタント配置事業	69,707 69,707	93,786 93,786	△ 24,079 △ 24,079
学校・園生活支援員配置事業 ・幼稚園	205,337 33,266	204,087 33,174	1,250 92
・小学校	129,077	127,929 (129,045)	1,148 (32)
・中学校	27,349	27,343	6
・高等学校	5,861	5,860	1
・特別支援学校	9,784	9,781	3
小1 グッドスタート事業 ・小1 グッドスタート事業	96,386 96,386	127,835 127,835	△ 31,449 △ 31,449
不登校等対策総合事業 ・スクールカウンセラー配置事業	147,627 17,421	140,524 18,517	7,103 △ 1,096
・教育センター事業 (ふれあい教室事業)	56,675	56,563	112
・生徒指導総合実践事業	4,977	4,976	1
・不登校児童支援員配置事業 (小学校)	45,280	37,200 (45,509)	8,080 (△229)
・不登校生徒支援員等配置事業 (中学校)	23,274	23,268	6
指 導 費	318,255	321,906	△ 3,651
・英語教育推進事業	152,297	145,126 (151,072)	7,171 (1,225)
・学校問題支援プロジェクト事業	14,921	14,961	△ 40
・学力向上支援事業	23,999	18,597 (23,107)	5,402 (892)

(単位:千円)

内 容 説 明	担 当 部 局
・小・中学校へ教師の事務作業等を補助する教師業務アシスタントを配置する経費 県負担分 71人:報酬等 65,486 [県10/10] 単市配置分 18人:報酬等 4,221	学校教育部
・障がいのある幼児・児童生徒の教育活動の充実を図るため、市内の学校・園に生活支援員を配置する経費 幼稚園 32人 (32人) 小学校 128人 (128人) 中学校 28人 (28人) 高等学校 6人 (6人) 特別支援学校 10人 (10人) 注: () は令和2年度人数	
・小学校1年生で30人以上の学級がある学校の第1学年全学級を対象に支援員88人を配置する経費 県負担分 4月から10月:報酬等 52,182 [県10/10] 単市配置分 11月から3月:報酬等 44,204	
・いじめや不登校などの問題行動に関する教育相談等のため、学校に市スクールカウンセラーを配置する経費 スクールカウンセラー報酬等(通常分3, 312時間) 16,695 ※通常分に加え、被災した真備地区の児童生徒等を支援するため、スクールカウンセラーの配置時間を追加(144時間) 726 ・相談や集団活動を通じて社会的自立支援を行い学校復帰を促すため、市内5か所(倉敷教室、水島教室、児島教室、玉島教室、真備教室)でふれあい教室を運営するとともに、不登校に関する研修等を行う経費 ふれあい教室運営費 55,375 講師等謝金 1,300 ・不登校・問題行動などの未然防止を図るため、中学校の校内等の巡回や教員や保護者への支援を行う生徒指導支援員25人を配置する経費 ・不登校児童を訪問し、教育相談や生活・学習指導を行う支援員60人を配置する経費 [県10/10] ・不登校生徒への教育相談や生活・学習支援を行う支援員18人及び学力補充を行う非常勤講師15人を配置する経費	
・生きた英語指導を行うため、外国人英語講師25人を配置する経費 130,095 ・小学校5・6年生の全員が個人で利用できる音読教材のライセンス使用料 21,963 など ・学校だけでは解決が難しい諸問題に適切に対応するため、各分野の専門家で構成する学校問題支援プロジェクトチームによる対処方策の検討や助言、必要に応じて学校の支援を行う支援スタッフ14人を配置する経費 ・学習内容の理解を深めるため、授業等で学習支援ソフト等を活用して、児童生徒の状況に応じた学習支援や個別指導を行う経費及び春休みの課題を作成する経費 支援員報酬等(小学校33人、中学校10人) 5,761 印刷製本費 10,912 ソフトライセンス使用料 7,326	

【新】は新規事業、令和3年度当初予算額の()内数値は国補正予算を活用した令和2年度2月補正予算への
前倒し分を加えた額、令和2年度当初予算額の()内数値は令和2年度肉付け予算となる6月補正後予算額から
新型コロナウイルス感染症経済対策等である5月補正予算額を除いた額

(単位:千円)

款	目	事業名	令和3年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	比較
教育費					
		・放課後学習サポート事業	11,617	10,789	828
		・「確かな学力」向上支援事業	59,688	61,129	△ 1,441
		・特別支援教育推進事業	6,299	4,263	2,036
		指導振興費	189,635	355,998	△ 166,363
		・中学校教科書採択替事業	89,894	6,937	82,957
		・幼稚園子育て支援事業	1,164	1,189	△ 25
		学校保健費	323,672	312,850	10,822
		・学校健康管理事業	279,210 (416,710)	273,445 (276,445)	5,765 (140,265)
		・学校防災教育推進事業	1,987	0	1,987
		・中学校部活動指導体制推進事業	13,167	13,167	0
		・通学路安全推進事業	5,960	2,240 (10,240)	3,720 (△4,280)
		学校給食費	967,782	1,023,925	△ 56,143
		・学校給食運営事業	256,805	219,022	37,783
		・大高小学校給食調理場・校舎整備事業	0	0	0
		[総 額 1,772,000]		(15,000)	(△15,000)
		[債務負担行為(委託料)]			
		[令和4～5年度 1,772,000]			
		・高梁川流域学校給食アレルギー対応 献立レシピ研究事業	204	0 (204)	204 (0)
		共同調理場管理費	495,655	482,709	12,946
		・共同調理場管理運営費	489,443	476,497	12,946
		・共同調理場給食配送業務委託事業	6,212	6,212	0

(単位:千円)

内 容 説 明	担 当 部 局
・小・中学校で、放課後・土曜日・長期休業中に学習支援ソフト等を活用して児童生徒の状況に応じた学習支援を行う支援員（小学校55人、中学校25人）を配置する経費〔県10／10〕 ・児童の基礎学力の定着を図るため、つまづきが発生しやすい小学校3・4年生の算数の授業において、34人以上の学級に対し指導講師41人を配置する経費 ・発達障がいを含む障がいのある幼児・児童生徒のため、特別支援教育専門家スタッフ（医師、臨床心理士等）による巡回相談、学校園への指導助言及び特別支援教育相談員による相談活動等を行う経費 相談員報酬等 3,866 専門家スタッフ報償金 1,040 ほか	学校教育部
・中学校の教師用教科書・指導書・指導資料等の購入経費 ・積極的に子育て支援を行うことで、家庭や地域の教育力の再生・向上を図るため、カウンセラーによる子育て相談を市内8か所の拠点園で実施するとともに、地域の未就園児や高齢者等との交流を行う経費 子育て相談員謝金 360 消耗品費 786 ほか	
・学校医・学校歯科医及び学校薬剤師等報酬 110,896 児童生徒及び教職員の健康診断等委託料 92,040 など ・小学校において、災害時の避難行動を考える学習の資料として活用するハザードマップ等の印刷製本費 ・部活動を指導する教員の負担を軽減するとともに、技術指導力の補完による部活動の質的な向上を図るため、専門的な知識や技能を有する指導員を配置する経費 〔国1／3、県1／3〕 部活動指導員（39人）報酬等 13,139 旅費 28 ・通学路に防犯カメラ（7台予定）を設置するための委託料 3,500〔県1／3〕 など	
・給食用食器補充経費 20,000 施設及び厨房備品等修繕料 48,256 東陽中学校給食調理業務委託料 26,386 親子方式調理場給食配送業務委託料 9,000 厨房用備品等購入費 32,306 など ・DB（デザインビルド）方式により給食調理場及び校舎を合築して建設するため、債務負担行為を設定 ・高梁川流域圏域において学校給食アレルギー対応献立の普及活動を行うための経費 食材費等消耗品費 198 災害保険料 6	
・光熱水費 91,423 施設及び厨房備品等修繕料 13,304 厨房用備品等購入費 8,600 倉敷中央学校給食共同調理場調理業務等委託料 311,630 真備学校給食共同調理場調理業務等委託料 42,577 など ・真備学校給食共同調理場で調理された給食の配送業務委託料	

【新】は新規事業、令和3年度当初予算額の()内数値は国補正予算を活用した令和2年度2月補正予算への
前倒し分を加えた額、令和2年度当初予算額の()内数値は令和2年度肉付け予算となる6月補正後予算額から
新型コロナウイルス感染症経済対策等である6月補正予算額を除いた額 (単位:千円)

款	目	事業名	令和3年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	比較
教 育 費					
	共同調理場建設費		10,000	0	10,000
	・新共同調理場整備事業		10,000	0 (9,575)	10,000 (425)
	生涯学習総務費		152,695	173,463	△ 20,768
	・高梁川流域連盟運営事業		4,025	4,028	△ 3
	成人教育費		54,782	54,618	164
	・家庭教育学級開設事業		1,447	1,526	△ 79
	・地域連携による学校支援事業		52,137	51,609	528
	青少年教育費		48,199	46,806	1,393
	・成人式記念事業		5,346	4,661	685
	・青少年健全育成団体支援事業		10,284	10,265	19
	・こどもまつり実施事業		1,872	1,872	0
	・いきいきパスポート事業		1,625	1,000	625
	・よい子いっぱい基金運営事業		3,916	4,486	△ 570
	・放課後子ども教室推進事業		7,044	7,751	△ 707
	・高梁川流域パスポート事業		1,073	930	143
	・高梁川流域学び直し支援事業		9,646	9,386	260
	青少年育成センター費		71,629	71,804	△ 175
	・青少年育成センター非行防止活動事業		62,350	61,345	1,005

(単位:千円)

内 容 説 明	担 当 部 局
・ 児島地区に学校給食共同調理場を整備するための地質調査委託料	学校教育部
・ 高梁川流域の7市3町で構成する高梁川流域連盟への負担金	生涯学習部
・ 子どもの保護者等を対象に、家庭教育力の向上を目的とした学習機会を提供する「家庭教育学級」の開設や、就学前児童の保護者に対しワークショップ形式の講座を実施するための経費 講師謝金 141 事業運営委託料 1,300 ほか ・ 地域住民が主体となり、学校での学習支援や環境整備などの支援活動を通して子どもたちと触れ合うことで子どもたちの豊かな人間性を養い育むとともに、地域の教育力の向上を図るための経費 事業運営委託料 52,011 ほか〔国1／3〕 令和2年度 71校 → 令和3年度 73校（うち33校は「放課後子ども教室」を統合実施）	
・ 成人式開催のための経費 行事实施委託料 3,789 印刷製本費 479 通信運搬費 374 ほか ・ 青少年健全育成活動を行う青少年を育てる会（26団体）への補助金 10,180 など ・ 子ども会連合会やボーイ・ガールスカウト等少年団体が構成する実行委員会への委託料 第43回倉敷市こどもまつり 開催日 令和4年2月6日（日）（予定） ・ 市内在住の小・中学生が「いきいきパスポート」を提示することにより、土・日・祝日等に市内の対象施設を無料で見学できるようにするための経費 施設利用料 1,181 印刷製本費 434 ほか ※令和3年度から7・8月の平日も無料で入館できるように拡大 ・ 倉敷っ子なかよし作品展、中学生立志式への助成などを行う基金運営委員会への交付金及び基金への積立金 運営委員会交付金 2,961 基金積立金 955 ・ 地域の子どもの健全育成を目的に、放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用した子どもたちの学習活動やスポーツ・文化活動を地域の大人が支援するための事業運営委託料〔国1／3〕 30教室（このほか33教室は「地域連携による学校支援事業」で統合実施） ・ 高梁川流域圏域の小学生を対象に、各市町の社会教育施設等を紹介したパスポートを配布するとともに、入館料の免除やスタンプラリーなどを実施するための経費 印刷製本費 885 消耗品費 182 ほか ・ 高梁川流域圏域の社会参画できないでいる15歳から39歳までの方を対象としてカウンセリング・学習支援・居場所の提供等を実施する経費及び幅広い年齢の方を対象とした夜間の学び直し講座を開講する経費 支援ボランティア謝金 1,390 事業運営委託料 6,768 ほか	
・ 会計年度任用職員報酬等（19人） 55,914 少年補導委員報償金 3,876 など	

【新】は新規事業、令和3年度当初予算額の()内数値は国補正予算を活用した令和2年度2月補正予算への前倒し分を加えた額、令和2年度当初予算額の()内数値は令和2年度肉付け予算となる6月補正後予算額から新型コロナウイルス感染症経済対策等である5月補正予算額を除いた額 (単位:千円)

款・目・事業名	令和3年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	比較
教 育 費			
少年自然の家費	7,746	151,123	△ 143,377
・少年自然の家施設整備運営事業	5,100	8,120	△ 3,020
文化財保護費	77,676	91,903	△ 14,227
・伝統的建造物群保存事業	36,000	34,000	2,000
・伝統美観保存地区修景事業	4,000	4,000	0
・井上家住宅保存修理事業	11,592	11,355	237
・文化財保護事業	11,519	16,666	△ 5,147
・指定文化財保存事業	1,112	3,204	△ 2,092
埋蔵文化財センター費	37,719	37,383	336
・埋蔵文化財保護事業	6,529	5,927	602
・埋蔵文化財調査事業	2,000	2,000	0
図書館費	475,780	501,980	△ 26,200
・図書館管理運営費	170,873	166,986	3,887
・図書購入事業	80,173	76,973	3,200
・図書館情報化推進事業	1,930	1,901	29
・高梁川流域図書館相互利用推進事業	1,411	1,578	△ 167
美術館費	80,815	86,888	△ 6,073
・美術館管理運営事業	32,612	33,070	△ 458
・美術館教育普及事業	3,745	3,706	39
・倉敷っ子美術展事業	662	585	77
・展覧会事業	12,315	12,126	189

(単位:千円)

内 容 説 明	担 当 部 局
・ P F I 手法を活用した少年自然の家の施設整備に伴う設計・建設監理業務委託料 休館期間 令和2年1月～令和4年3月(予定)	生涯学習部
・ 伝統的建造物群保存地区内の建物の修理修景に対する補助金 6 件 〔国1/2, 県定額〕 ・ 伝統美観保存地区内の建物の修理修景に対する補助金 1 件 ・ 伝統的建造物群保存地区内にある国指定重要文化財 井上家住宅の保存修理事業費等に対する補助金 ・ 王墓の丘史跡公園の維持管理費 7,496 施設等修繕料 1,100 備中町並みネットワーク負担金 10 など ・ 害虫駆除委託料 171 指定文化財環境整備委託料 858 など	
・ 会計年度任用職員報酬等(2人) 4,935 試掘・確認調査補助業務委託料 312 印刷製本費 600 など ・ 内出1号墳・西元浜貝塚確認調査, 南山北古墳群測量調査実施 測量・設計委託料 495 調査作業員派遣委託料 1,069 など〔国1/2〕	
・ 光熱水費 20,232 設備保守点検・警備等委託料 55,272 児島図書館施設維持管理委託料 25,601 玉島図書館E S C O運営委託料 5,715 など ・ 図書館6館, 移動図書館, 公民館26館の図書購入費 ・ 各種データベース閲覧サービス利用料 423 図書マーク作成委託料 1,507 ・ 高梁川流域圏域の公立図書館相互利用に要する経費 搬送委託料 1,316 印刷製本費 88 ほか	
・ 会計年度任用職員報酬等(6人) 15,133 光熱水費 11,505 修繕料 1,144 害虫駆除委託料 1,430 など ・ 教養講座, 実技講座(水彩画・石膏デッサン・日本画・版画)及びふれあい造形教室 の講師謝金 2,638 など ・ 市内の全小・中学校の児童・生徒の作品を展示する倉敷っ子美術展開催に要する経費 印刷製本費 189 運搬等委託料 153 ほか ・ コレクション展及び特別展の開催に要する経費 12,246 など コレクション展 市立美術館が所蔵する美術作品を紹介する 特別展「五味太郎展」(仮称) 開催期間 令和3年9月11日(土)～11月14日(日)(予定) 日本を代表する絵本作家のひとり, 五味太郎の世界を絵本原画やアニメーション で紹介する	

【新】は新規事業、令和3年度当初予算額の()内数値は国補正予算を活用した令和2年度2月補正予算への
前倒し分を加えた額、令和2年度当初予算額の()内数値は令和2年度肉付け予算となる6月補正後予算額から
新型コロナウイルス感染症経済対策等である5月補正予算額を除いた額 (単位:千円)

款	目	事業名	令和3年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	比較
教 育 費					
	博物館費		63,624	71,339	△ 7,715
		・ 自然史博物館管理運営事業	18,953	19,420	△ 467
		・ 特別展事業	836	2,138	△ 1,302
		・ 高梁川流域出前自然史博物館事業	59	246	△ 187
	公民館費		681,816	799,756	△ 117,940
		・ 公民館管理運営費	485,960	498,843	△ 12,883
		・ 公民館施設整備事業	96,800	187,967 (218,767)	△ 91,167 (△121,967)
		・ 公民館人権教育事業	1,709	1,827	△ 118
	ライフパーク倉敷管理費		148,549	134,546	14,003
		・ ライフパーク倉敷管理運営費	130,549	128,826	1,723
	市民学習センター費		161,497	158,408	3,089
		・ 市民学習センター事業	40,257	41,097	△ 840
		・ 市民学習センター人権教育推進事業	11,673	11,630	43
		・ 婦人団体補助事業	1,498	1,713	△ 215
		・ 子ども会育成事業	2,198	2,267	△ 69
	科学センター費		127,541	128,462	△ 921
		・ 宇宙劇場運営事業	40,309	39,099	1,210
		・ 展示室運営事業	21,255	20,943	312
		・ 講座イベント普及事業	29,905	30,231	△ 326
		・ 天文王国おかやま事業	200	0 (226)	200 (△26)

【参考】

款	目	事業名	令和3年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	比較
	職員給与費 (給料, 職員手当, 共済費)		3, 148, 649	3, 331, 484	△ 182, 835

(単位:千円)

内 容 説 明	担 当 部 局
・ 会計年度任用職員報酬等 (4人) 9,999 光熱水費 6,179 など ・ 第30回特別展「きらめき☆ときめき昆虫展」 開催期間 令和3年7月15日(木)～9月12日(日) (予定) 消耗品費 386 チラシ印刷製本費 302 ほか ・ 高梁川流域圏域において自然観察会などを実施する経費 消耗品費 30 講師謝金 15 ほか	生涯学習部
・ 会計年度任用職員報酬等 (109人) 304,474 倉敷公民館ほか27館で講座を開催するための講師謝金 23,588 光熱水費 44,253 倉敷公民館ESCO運営委託料 16,264 清掃委託料 24,939 設備保守点検委託料 11,208 など ・ 倉敷公民館大ホール舞台照明・舞台音響設備改修工事 96,000 など ・ 公民館で人権教育事業を実施するための講師謝金 1,092 など	
・ 光熱水費 29,430 ESCO運営委託料 43,890 など	
・ 会計年度任用職員報酬等 (10人) 28,456 講座講師謝金 4,961 など ・ 中学校区単位で組織される人権学習推進委員会への事業実施委託料 11,300 など ・ 主に小学校区単位で組織される婦人学級への事業実施委託料 860 など ・ 倉敷市子ども会連合会に対する補助金 2,151 など	
・ 全天周映画上映ライセンス使用料 19,800 プラネタリウム及び全天周映画映像機器保守点検委託料 7,700 プラネタリウムソフト制作委託料 8,910 など ・ 科学センター受付案内等委託料 14,334 など ・ 会計年度任用職員報酬等 (9人) 22,396 科学実験・工作教室の講師謝金 1,007 など ・ 高梁川流域圏域において、天文関連施設を活用したスタンプラリーなどの誘客促進事業を実施するための負担金	

内 容 説 明
・ 特別職1名分、職員422人分